

# 令和 2 年度事業評価シート

No.1

## PLAN(計画)

## 自己評価

事務事業番号	60
--------	----

担当課	教育委員会	担当課長	森 裕子			
事業担当者	野中 大貴	一次評価者	江上 智恵			
事業区分	継続事業	事務事業評価の履歴	有			
事務事業名	人権・同和問題研修会の開催					
予算科目	10 款 5 項 4 目					
予算事業名	人権教育費					
総合計画での位置づけ (施策名)	互いに認め合うまちをつくる					
事業の性格	自治事務					
法令根拠等	福岡県 同和問題啓発強調月間					
事業の対象	町民					
事業の目的	住民一人一人が同和問題をはじめとする様々な人権問題の解決を自らの課題としてとらえ、あらゆる差別を許さない意識の徹底を図り、明るく住みやすい町をつくる					
実施期間	開始年度	平成 25 年度から				
	終了年度	令和 年度まで				
事業の内容	人権を考える町民のつどいの開催 各種人権問題講演会及び研修会への参加促進 学校人権教育研究会への助成					
目的達成の指標 (成果指標)	人権を考える町民のつどい参加人数					
	区分年度	単位	1 年度	2 年度	3 年度	4年度
	目 標	人	200	300	300	300
実績	人	239				
指標設定の考え方	人権・同和問題講演会に参加することによって、町民一人一人の人権意識の向上へつなげてもらうことを目的とする。					
計画時の懸案事項	多種多様な人権課題をテーマに取り上げ、PTAや一般の町民に関心のあるものを選択する必要がある。					
計画時の懸案事項への対応	限られた予算の中で、テーマに沿った講師の情報収集とポスターや街頭啓発による周知を徹底する必要がある。					

# PLAN(計画)

No.2

## 事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 453 円  
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項目	1 年度予算	2 年度予算	3 年度予算	4 年度予算	
事務量	① 人工数	0.1	0.1	0.1	0.1
	② 人件費単価	7,891	7,652	7,179	7,179
	③ 補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費(①×②-③)	789	765	717	717
事業費	直接事業費	3349	3400	3400	3400
	人件費	789	765	717	717
	合計	4,138	4,165	4,117	4,117
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	4,138	4,165	4,117	4,117
	合計	4,138	4,165	4,117	4,117

## 事業費計画

(千円)

区分/年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
目標	3,349	3,400	3,400	3,400	3,400
実績	3,231	2,587			

## 事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
学校人権教育研究協議会補助金	円	360,000	360,000	360,000	360,000
		360,000	130,000		
町講演会講師委託料	円	300,000	300,000	300,000	300,000
		270,000			
町講演会参加者	人	200	300	300	300
		239			
町講演会参加者満足度	%	100	100	100	100
		84			

## DO(実施)

### 事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 364 円  
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項目	1 年度決算	2 年度予算	2 年度決算	3 年度予算
事務量	① 人工数	0.1	0.1	0.1
	② 人件費単価	7,891	7,652	7,652
	③ 補助事業人件費	0	0	0
	人件費(①×②-③)	789	765	765
事業費	直接事業費	3231	3400	2587
	人件費	789	765	765
	合計	4,020	4,165	3,352
財源内訳	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	4,020	4,165	3,352
	合計	4,020	4,165	3,352

### 実施備忘録

# CHECK(評価)

No.3

自己評価	評価者	野中 大貴
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。  
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	3	C
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	3	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	3	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	3	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。	4	B
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	2	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。		
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	3	B
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	3	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	3	B
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	4	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	3	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	3	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4	

今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)	
<input checked="" type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)	
<input type="checkbox"/> C見直し	
<input type="checkbox"/> D廃止	
<input type="checkbox"/> E完了	

C見直しの具体的内容
<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

## 4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

SNSを通じた差別やLGBT(性的少数者)などの新しい人権問題が定義されている中で、そのテーマを取り上げ、啓発を行うことで、町民の人権問題に対する意識向上につながり、ひいては誰もが認め合う社会への取り組みの一環を担うことから必要性は高いと考える。

## 5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

令和2年度は、コロナ禍により予定していた講演会を行うことができなかったが、広報誌で特集を取り上げ、可能な限り啓発活動に取り組むことができた。今後も、引き続き現状に即した講演会や啓発活動を行うことが必要である。

# CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

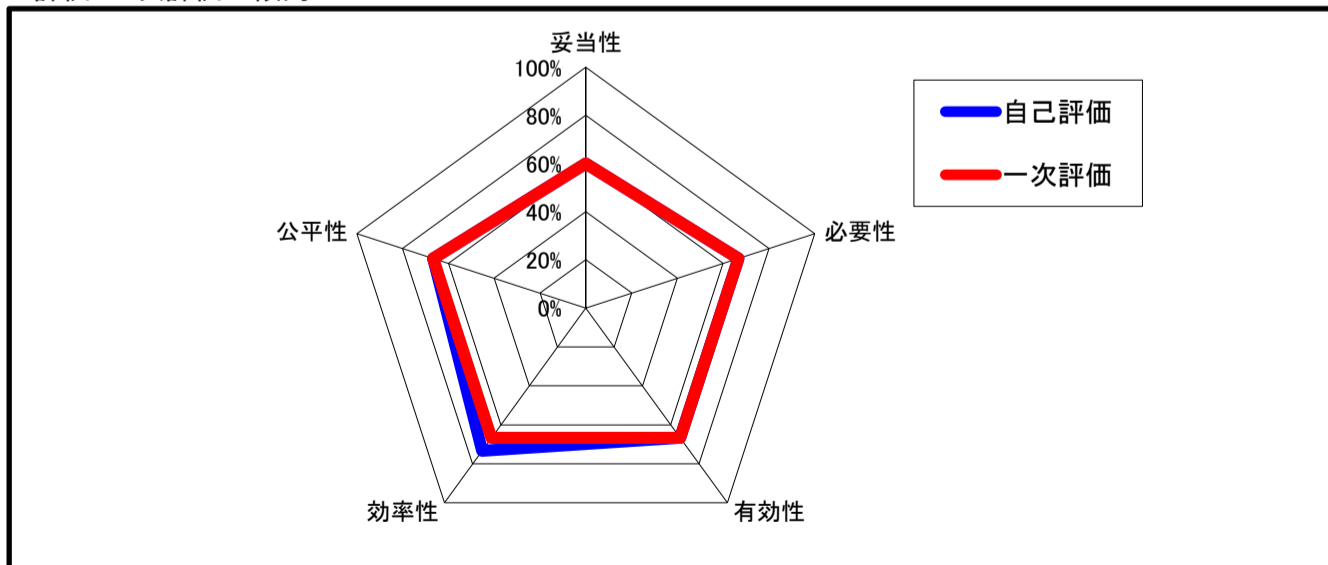
一次評価	評価者	江上 智恵	5段階評価で評点を付けます。 5 大 ←→ 小 1 ↓	
1. そもそも必要な事業か？			評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。			3	C
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。			3	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。			3	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。			3	
2. 町が実施する必要があるか？				
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。			4	B
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。			4	
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。			2	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。				
3. 実施内容は適切か？				
①有効性				
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。			3	B
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。			4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。			3	
②効率性				
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。			3	B
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。			3	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。			4	
③公平性・透明性				
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)			3	B
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。			3	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。			4	

今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの	C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)		<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input checked="" type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)		<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> C見直し		<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> D廃止		<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> E完了		<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

令和2年度はコロナウイルス感染症拡大のために研修会は行うことができなかったが、人権教育は多様化する社会のなかで必要なことであるので、今後も継続して行う必要がある。

自己評価・一次評価の傾向



## ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.5

二次評価

評価者

森 裕子

- A以下の点について良好と評価し、コストを拡充し更なる事業推進を図る。

- B計画どおり、現状のまま事業を継続する。

人権教育は多様化する社会のなかで必要であり、継続する必要がある。

- C事業継続と判断するが、以下の課題を解決するため計画の見直しを行う。

- D事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会  
で評価する。

月 日  
開催予定

- E事業の目的を達成し、事業完了したと判断する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

一次評価をやり  
直し、  
月 日  
までに提出するこ  
と。

評価終了  
 外部評価へ

# ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価、二次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

## 外部評価

今後の方向性 <span style="float: right;">                     A・B=目標達成できたもの                      C・D=目標達成できていないもの                 </span>		C見直しの具体的内容 <input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る) <input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める) <input type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E完了	→	

評価		外部評価委員の意見           
----	--	-------------------------------------------------------

## 経営者会議

経営者評価	町長
-------	----

今後の方向性 <span style="float: right;">                     A・B=目標達成できたもの                      C・D=目標達成できていないもの                 </span>		C見直しの具体的内容 <input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る) <input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める) <input type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E完了	→	

評価		経営者会議の結果           
----	--	------------------------------------------------------

令和 4 年度予算要求事項(今後の取り組み)	